

農作業における暑熱対策用具の効果を明らかにした

福島県農業総合センター 企画経営部 経営・農作業科

1 部門名

その他－その他－作業機械

2 担当者名

宮和佳子、青田聡、河原田友美

3 要旨

夏季の農作業は熱中症リスクが非常に高く、暑熱対策が必要とされている。体温低下が期待されるファン付き作業服（NSP社製 チタン加工 シルバー）の暑熱対策用具の農作業における効果を明らかにした。これらの暑熱対策用具を活用して、農作業中の暑熱環境の緩和が可能になった。

(1) 空調服を着用した場合、空調服の内部温度はハウス内部温度より 1.2°C~4.6°C低く、身体負担を軽減した（図2）。

(2) 得られたデータをもとに暑熱対策マニュアルを作成した。



図1 空調服を利用した作業
(郡山市 平成30年8月 露地トマト 収穫)

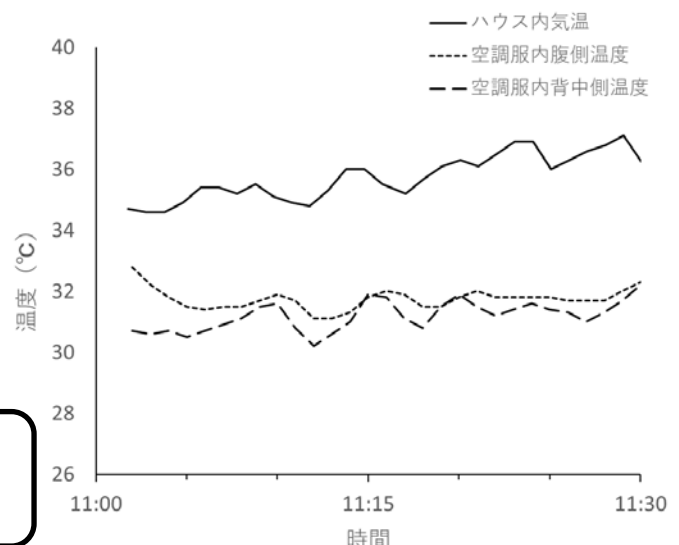


図2 ハウス内気温と空調服内部温度
(郡山市 平成29年7月 キュウリ栽培ハウス 収穫、葉かき)

4 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成27年度～令和元年度

(2) 研究課題名 農作物の管理・収穫作業における補助用具を用いた労働負担軽減策

5 主な参考文献・資料

特になし